

志望進路に関する知識を広げよう

～新聞を活用してキーワードを増やし、整理する～

高校 1年
「課題研究Ⅰ」
「情報活用能力の育成」

ねらい

- 新聞記事資料を使って志望進路に関するキーワードを増やし、社会や学術との関連を知る。
- 新聞記事資料にアクセスする方法を知り、今後の進路研究および課題研究に活用する。

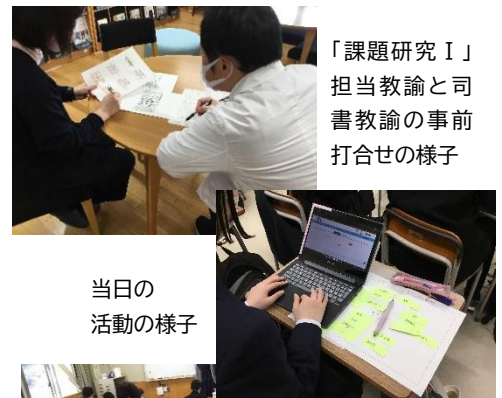
学習展開

1時間目

- STEP 0** ワークシート1の中心に、自分の志望する学部学科や学問分野を書く。
- STEP 1** 自分の志望理由書に出現している、志望進路に関するキーワードを付箋に書きワークシートに貼る。
- STEP 2** 志望理由書に書かれたキーワードに関連するキーワードを付箋に書きだし、関連する付箋近くに貼る。出てきたキーワードに対しても同じことを繰り返し、キーワードを増やす。

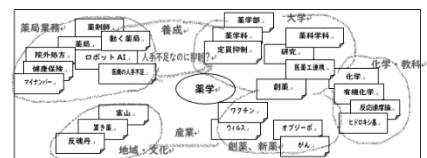
2時間目（本時）

- 最初に本日の流れとねらいについて説明。
- STEP 3** データベースで新聞記事を検索したり、新聞記事や『切抜き速報』を参照しキーワードを増やす。参照した情報元をワークシート2に書き込み、付箋には得たキーワードとリスト番号①②③・・・を書く。付箋をワークシート1に貼る。
 - STEP 4** 関連のある付箋を集め、小さなグループを作り、○で囲んでグルーピングする。各グループには見出しをつける。
 - STEP 5** 相互、対立、原因と結果など、各グループの関係がわかるように、線をつないだり○で囲んだりする。



「課題研究Ⅰ」担当教諭と司書教諭の事前打合せの様子

当日の活動の様子



キーワードマッピングのイメージ
(生徒配布資料に掲載)

◆司書教諭と学校司書の関わり◆

- 司書教諭と学校司書は、授業の内容やねらいについて、担当教員らと事前に打ち合わせを行う。
- 司書教諭と司書は、ガイダンスの使用資料（音声を追加したPower Pointプレゼンテーション）を作成し、提供する。
- 司書は、当日各教室で利用する資料（データベースの同時接続調整含む）を準備し、提供する。

★指導のポイント★

- ◆ 思考ツール「キーワードマッピング（KJ法）」と新聞記事を使い、知識を広げ、整理する手法を学ばせる。
- ◆ データベースの検索だけでなく、紙の新聞記事や雑誌等幅広い情報源を利用を促す。
- ◆ 参考文献を記録するワークシートを配布し、情報源の記録を意識づける。

資料

- ・新聞記事データベース「朝日けんさくくん」
- ・本校で購読している『切抜き速報』5テーマのバックナンバー
- ・新聞（紙）（朝日、産経、日本海、毎日、読売）

